

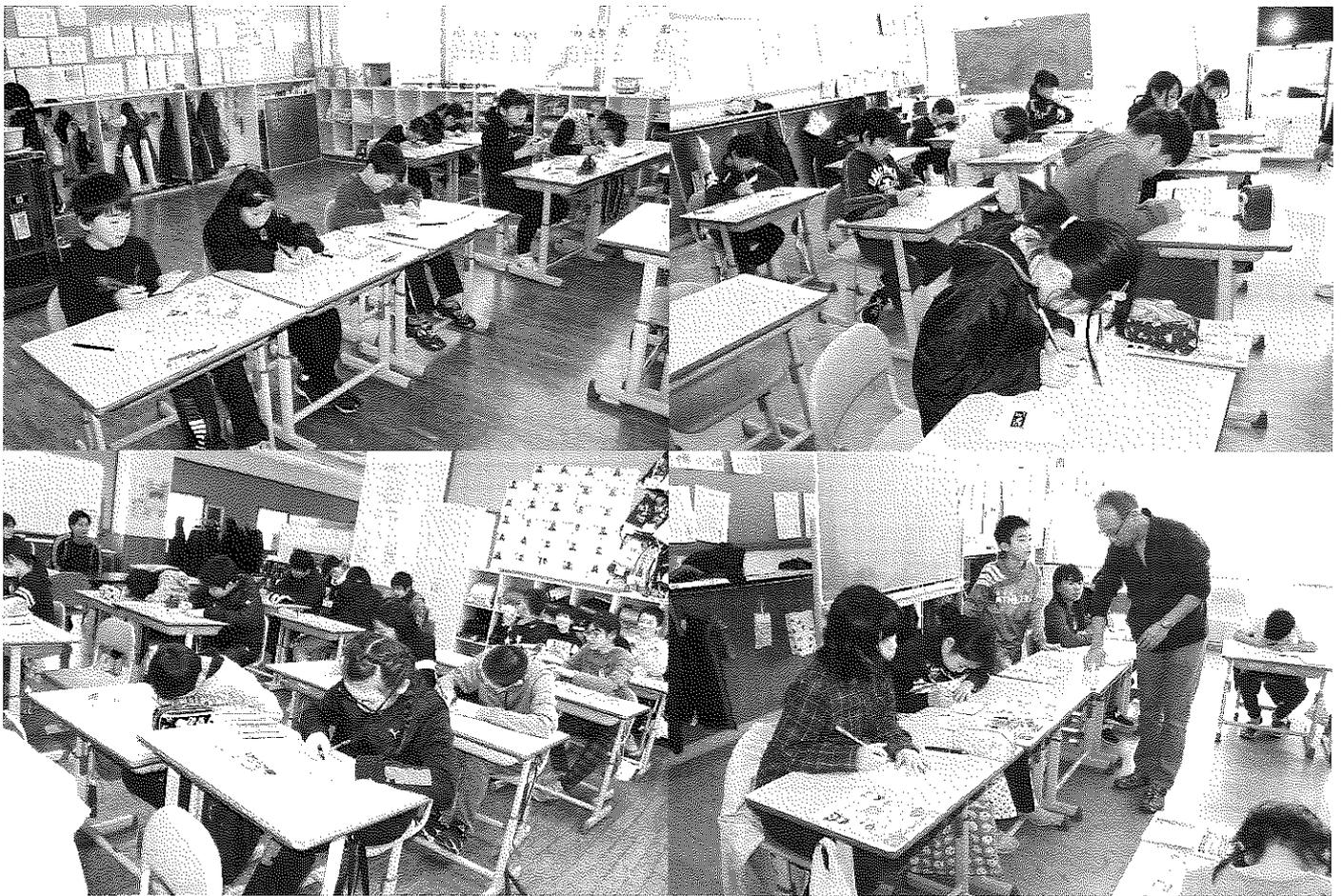


支所だより



発行

社会福祉法人函館市社会福祉協議会南茅部支所 ☎ 0138-25-5888
〒041-1611 函館市川汲町1520番地（函館市南茅部支所庁舎内）
ホームページ <http://www.hakodatesyakyo.net/>



～ 心を込めた年賀状、送付しました ～

● 今回のおもな内容 ●

- ・平成29年度各種事業報告
- ・赤い羽根共同募金関連
- ・南茅部支所からのお知らせ
- ・地域福祉トピックス

ほか



この「社協南茅部支所だより」は、皆様から寄せられた“赤い羽根共同募金”からの配分金で作成しております。寄付者のみなさまありがとうございました。

人にやさしいふれあいのまちづくりを推進する世代間交流事業

今年も「ふれあい年賀状」を送付しました！

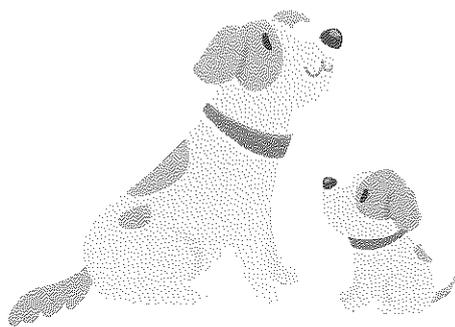
社協南茅部支所では、今年度も南茅部地域内の70歳以上の独居高齢者の方々へむけた、「ふれあい年賀状」の送付を行いました。毎年、世代間交流事業の一環として行っているもので、南茅部地域内の小学校児童の皆さんにご協力をいただき、それぞれの校区に居住する213名の高齢者にあてて、年賀状を作成・投函していただきました。

各学校の児童の皆さんは、授業の時間を利用し、先生に宛名の書き方などを教わりながら、一生懸命に年賀状を作成してくれました。

富士山やお供え餅、学校で人気のキャラクターなど、色とりどりに描いてくれたものや、高齢者にあててひと言を添えたりと、心のこもった年賀状となりました。元旦には各地域の高齢者のもとへと届けられ、南茅部支所にも、お礼と喜びの声が寄せられました。

近年、南茅部地区でも少子高齢化が加速しており、児童数が減少しています。このように世代を超えた交流事業を大切にし、地域で支え合う福祉のまちづくりを考える機会になるよう願っています。

ご協力をいただいた各学校と児童の皆さん、ありがとうございました。



中高生福祉施設業務体験事業

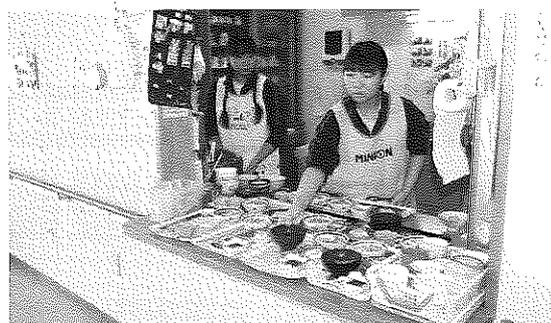
平成29年度

ワークキャンプを開催

去る平成29年11月11・12日、および11月18日の3日間にわたり、南茅部地域の中学生・高校生を対象とした「福祉施設業務体験事業（ワークキャンプ）」が開催されました。

福祉・介護の担い手となる人材を育てる機会の一環として毎年行っている事業で、南茅部地域の中学生・高校生が福祉施設で業務体験をすることによって「住み慣れた地域で、みんながともに生きる」ということの意味を考え、人間性を育てることを目的にしています。

今年度は、函館市立尾札部中学校から合計4名の生徒が参加し、11・12日は「さらさの杜」で生徒達が2つのユニットに2人ずつ分かれ、福祉施設の概要についてお話を聞いたり、食事や水分補給の準備などを実際に行って入所者の皆さんとコミュニケーションを取ったりしていました。このうち1名の生徒は、さらさの杜に続いて18日にも「みなみかやべ荘」で体験に参加し、将来の進路に向けて意欲的に取り組んでおりました。この機会に学んだことを今後活かしてほしいと思います。参加された生徒と協力施設の皆さま、ありがとうございました。



ボランティア連絡協議会みなみかやべ 会員研修交流会を開催

平成29年12月18日、「函館市ボランティア連絡協議会みなみかやべ」の会員研修交流会を開催し、35名が参加しました。

今年度は、函館市ボランティア連絡協議会の能川邦夫会長と、「高齢社会研究グループ」代表の丹代啓子氏・桜庭サエ子氏を招き、福祉施設等でボランティアを行っている事例についてのお話や、実践体験として、折り紙の指導をしていただきました。



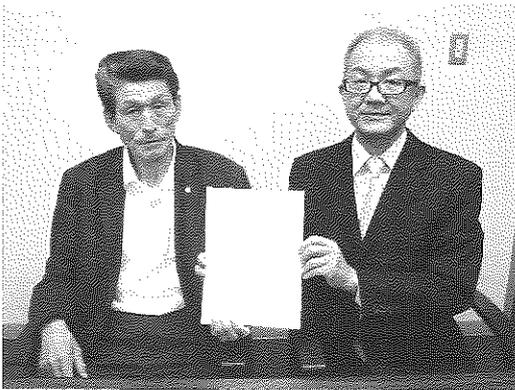
会員の皆さんは四苦八苦しながらも、折り紙やきれいな包装用紙を使って、桜の花びら型の小物入れやポチ袋を作成しました。他にも、高齢社会研究グループが作った見本の桜玉などを手に取り、自分で作り方を研究したいという会員もいました。食事を挟んで休憩した後は、ゲーム大会で会員同士の交流の時間を過ごし、楽しくリフレッシュの出来た交流会となりました。

◆ 地域福祉トピックス ◆

「みなみかやべ荘・川汲町内会」 災害時協定の締結

平成29年10月1日、函館市川汲町内会と社会福祉法人函館共愛会特別養護老人ホームみなみかやべ荘において、「災害時における相互協力に関する協定」が締結されました。

災害発生時に相互応援関係を確立する事で、地域の人的・物的被害を最小限に抑える事が目的とされています。主な協力内容として、川汲町内会においては、みなみかやべ荘入居者様の避難が必要になった際に避難誘導を行う等の人的支援を、みなみかやべ荘においては、地域住民の皆様に対して、避難場所や非常食、飲料水の提供等となっています。



日常生活自立支援事業 ～地域の人々が地域を支える～

生活支援員を募集しています

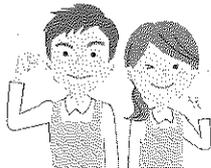
函館市社会福祉協議会では、認知症や障がいなどで判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理をお手伝いする『生活支援員』を募集しています。対象者の「生活支援計画」に基づき、自立生活支援専門員の指示によってサービスを行います。

● 生活支援員とは ●



『生活支援員』は、社会福祉協議会が実施している「日常生活自立支援事業」のもとで、地域で暮らす判断能力が不十分な方のお宅を定期的に訪問して、福祉サービスの情報提供や利用手続き、日常的な金銭管理をお手伝いします。

● 生活支援員の要件 ●



函館市民であれば、特に資格は必要ありませんが、

- ・社会福祉に関する基本的な知識・経験を持っている
- ・生活を支援する業務に熱意を持っている
- ・時間的に利用者のニーズに応じて活動ができる
(月1～2回程度の活動)

● 報酬・交通費 ●

【報酬】 1時間あたり950円
【交通費】 公共交通機関利用は実費
自家用車使用は300円/回

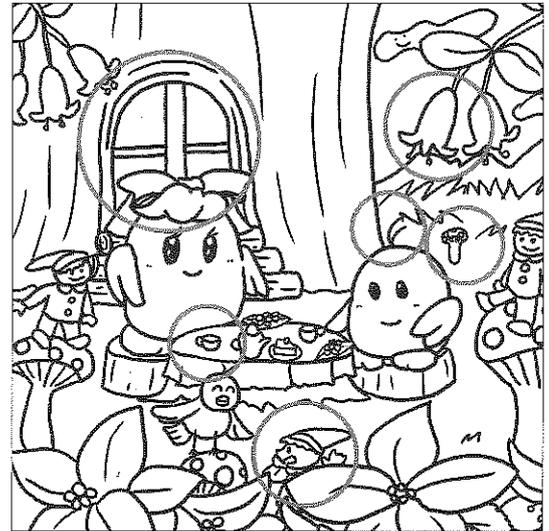
● 募集内容 ●

【募集期間】 随時募集
【募集人数】 定めません



第55号掲載 **赤い羽根共同募金**

愛ちゃんと希望くんの間違いさがしクイズの回答



- 1. 木のドアの形
- 2. 右上の花
- 3. 希望くんの髪
- 4. きのこの数
- 5. ティーカップ
- 6. こびとの顔

正解：① 6カ所



【当選者】

- 1. 妖怪ウォッチキャラクター下敷き
 - ・猫ひげ男爵 様
 - ・まちゃき〜 様
- 2. 妖怪ウォッチキャラクター鉛筆
 - ・おにぎりくん 様
 - ・嵐の子 様
- 3. 初音ミクボールペン
 - ・酒井 雫玖 様
 - ・加我 春遥 様

- 3名
- ・浜のポセイドン 様
- 3名
- ・ずるこちゃん 様
- 3名
- ・小坂 くみ子 様

● たくさんの皆さまのご応募、ありがとうございました ●

～ ありがとうございます ～

南茅部地域の福祉を支える 平成29年度 社協会員名簿

特別会員

- ・道南温泉(株)ホテル函館ひろめ荘
- ・グループホームさらさの杜

一般会員

- ・白尻町内会
- ・川汲町内会
- ・尾札部町内会
- (順不同・敬称略)

引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



皆様の心温まる善意を ありがとうございます

すべて地域福祉向上のために役立たせていただいております。
心から厚くお礼申し上げます。(平成29年9月16日～平成30年1月15日受付分)

【社会福祉協議会へ】

◆南茅部地域の福祉に役立ててほしいと◆

・川汲町	曹 覚 寺 様	20,000円
・木直町	木直詠唱講 様	20,000円
・川汲町	仙石かつ 様	雑巾 45枚 清拭布 多数
・白尻町	白尻福寿会 様	雑巾 80枚
・安浦町	匿名希望 様	紙製ゴミ箱 多数
・木直町	黒石政道 様	紙おむつ・パッド 多数
・古部町	山川カヅエ 様	雑巾 90枚
・木直町	木直老友会 様	紙製ゴミ箱 多数

【地域のボランティアへ】

◆南茅部地域の収集ボランティアに役立ててほしいと◆

・川汲町	仙石かつ 様	リングブル 多数
・白尻町	白尻福寿会 様	リングブル 多数
		ペットボトルキャップ 多数
・追分町	小原 様	リングブル 多数
・尾札部町	匿名希望 様	リングブル 多数
		ペットボトルキャップ 多数
・木直町	匿名希望 様	ペットボトルキャップ 多数
・白尻町	更正保護女性会 様	リングブル 多数
・木直町	黒石政道 様	ペットボトルキャップ 多数
・大船町	大船高砂会 様	リングブル 多数
		ペットボトルキャップ 多数
・白尻町	匿名希望 様	ペットボトルキャップ 多数
・白尻町	岡心美・慶一郎 様	リングブル 多数
		ペットボトルキャップ 多数
・木直町	南かやべ漁業協同組合木直支所 様	使用済切手 多数
・川汲町	大槌ハルエ 様	ペットボトルキャップ 多数
・双見町	匿名希望 様	ペットボトルキャップ 多数



地域の皆さま、本当に
ありがとうございました!

